

範 例

オ 天 氣	ヘレ		
	1日	日	日
	金曜	曜	曜
	1月		
ゴキゲンヨクオキマシタカ	○		
オヨウブクハヒトリデキマシタカ	○		
オカホハヒトリデアラヒマシタカ	○		
カミサマ、ホトケサマヲオガミマシタカ	○		
イタゞキマス、ゴチサウサマノゴアイサツ	○		
オチャワンハサゲマシタカ	×		
エウチエンヘデカケルオシタクラサツサトシマシタカ	×		
エウチエンヘデカケルゴアイサツ	○		
カヘツタゴアイサツ	○		
オデアラヒ、オウガヒ	○		
オヤツノオサラハサゲマシタカ	○		
オユフシヨクノオデアラヒオウガヒ	○		
オチャワンハサゲマシタカ	○		
エホン、ツミキ、オドウグノオカタヅケ	○		
ネルマヘノオウガヒ	×		
オネマキノキカヘ	×		
オグツミガキ	×		
シンブン、オテガミカタヅケ	○		

躰方の試み

附屬幼稚園 菊池ふじの

もういくつ寝たらお正月と、毎日指折り數へて待つてゐた幼  
い人達には、お正月といふものがどんなに新しい改まつたもの  
であるかは申し様のない程です。で折角改まつてゐるこの新年  
を機會に、しつかりと躰けてゆくことに致し度いと思ひます。  
お子さんに躰けてゆき度い躰は考へて見ますとあれもこれも  
と數限りもなく浮かんでまゐりますが、口やかましく  
言ふとか、掛聲だけではなか／＼實行出來ず、うやむ  
やに終つてしまふことが多くはないでせうか。

これの實行の方法としてこんなことをして見ては如  
何でせう。お母様が御自分の御子様について、一番缺  
けてゐると思はれる點とか或は一番躰けて置き度いと  
思はれる躰を然るべく選ばれ、夏休みなどに實行され  
たやうな表を作り、それに毎日、お子さんお母さん共  
同で記入されること。これがやはり一番徹底するやり  
方ではないかと思ひます。更にこれを幼稚園の受持の  
先生と聯絡を取られ、一週間毎にとか三日目にとかい  
ふ風に見て貰つて、奨励の言葉をかけて頂くとか、又  
は未で何かしるしをつけていたゞくとかの方法を探れ  
ば相當効果が擧げられると思ひます。

假に上の様な表を作つてみました。此表をお子さん  
の手の届く所に貼つておいて、お夕食後、まづおねむに  
ならない頃に記入させてしまふ事。項目が多過ぎる様  
でしたら削る事、加へ度い事があつたら附加へる事。